

東西の超自然的存在は同じといえるのか
~妖怪とモンスターをめぐって~

岩崎 聡美



「変化（化けること）」を伴う付喪神を含む日本の妖怪



化ける要素が少ないモンスター??

- 日本の妖怪と、世界のモンスター
- モンスターの中に含まれる妖怪、世界の妖怪

など、様々な表現の仕方が存在

妖怪=モンスター?

仮説

異なる国で誕生した妖怪とモンスターはそれぞれ別々の存在であり、イコールでは結びつかない。



妖怪について

(第一章 一節)

- 説明のつかない存在をさす言葉
- 霊的存在がいるという考え
- 何かが変化して生まれるケース



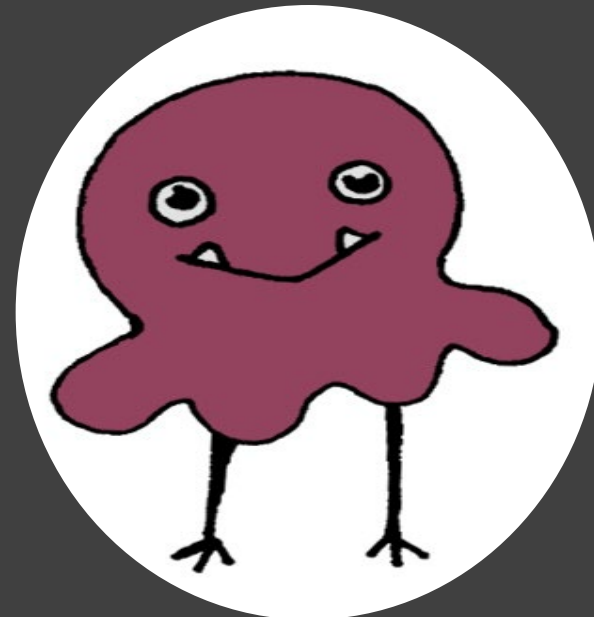
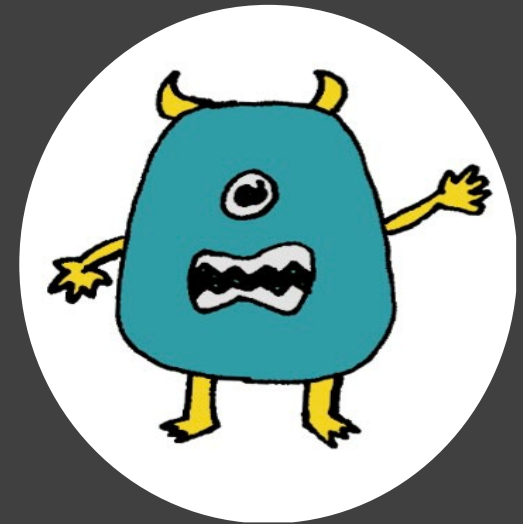
一個の存在が人間にも、妖怪にも、神にもなる可能性がある

モンスターとは (第一章 二節)

- 神とそれに反逆する悪魔の間で揺れる人間存在
- ラテン語の「MONSTERUM」に始まった



「神の警告」



生まれながらにしてモンスター

おばけ

お - ばけ【▽御化け】

1 ばけもの。妖怪。変化(へんげ)。

2 死人が生前の姿になってこの世に現れるというもの。幽霊。

3 普通よりずぬけて大きいもの。また、異形のもの。

4 「御化け暦(ごよみ)」の略。

1 〔幽霊〕 a

ghost

2 〔怪物〕

a monster

1 〔化け物〕 a

monster

妖怪、モンスターの地域性

(第二章 二節)

- 文明の成立によって独自のスタイルに
- モンスターの存在しない国もある



妖怪とモンスターの違いは宗教とそれに依拠した思想、自然観から生じている。



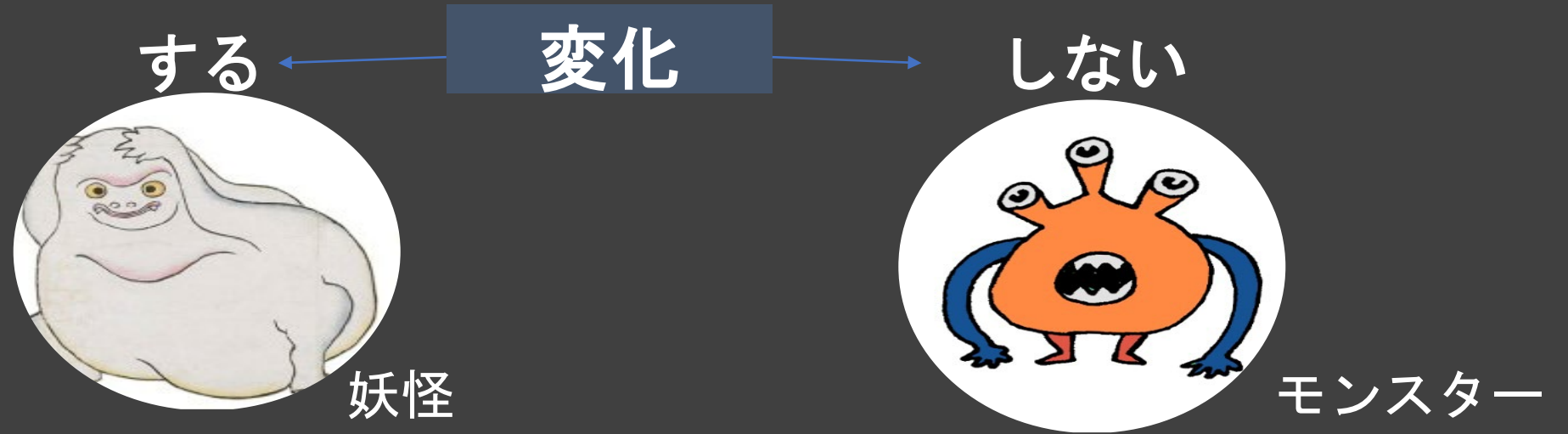
世界から見た妖怪の存在 (第三章)



- 似ている存在でも、比較すると同じ存在といえない。
- 「日本特有の文化」として捉えられらるようになっている。



結論



➤ 妖怪がモンスターの中の分類に入るとするのは考え難い。

東も西も邪悪なものを想定し、それを形にして語り、いかに逃れるかを説いてきた

今後の課題

- 比較対象が少なくなってしまった
- 根拠となる資料が少なかった。

今後は...

広範囲にいろいろな情報を集めていきたい！



参考文献

- 徳田和夫『東の妖怪 西とモンスター』（勉誠出版 (2018/7/18)
- ステファヌ・オードギー,池上俊一,遠藤ゆかり『モンスターの歴史』（創元社 2010/7/3)
- 阿部主計『妖怪学入門』（雄山閣 2016/7/25)
- 小松和彦『妖怪学の基礎知識』（角川学芸 2013/4/25)
- ボブ・カラン『ケルトの精霊物語』（青土社 2001/5/10)
- 天理大学考古学・民俗学研究室 編 『モノと図像から探る怪異・妖怪の東西』（勉誠出版 2017/3/31)
- NHK教育テレビ「トラッドジャパン」よりテーマ「妖怪」（初回放送2011/8/11)
- <http://tinyangel.jog.client.jp/Race/Menu.html>
- https://bensei.jp/?main_page=wordpress&p=10791 (2021/4/16)
- https://kwansei.repo.nii.ac.jp/index.php?action=pages_view_main&active_action=repository_action_common_download&item_id=16234&item_no=1&attribute_id=22&file_no=1&page_id=30&block_id=85
- <https://love-performing-arts.com/the-bells-of-notre-dame-5-13115.html#>「化け物」でなく「怪物」と訳された理由
- <https://dictionary.goo.ne.jp>